



親子遠足 in 早坂

10月3日(日)

10月3日(日)、岩泉町立門小学校児童とその父兄による「親子遠足 in 早坂」が開催されました。

当日は、児童、父兄、兄弟、親戚等、150人ほどが参加し、今年4月14日に貫通した早坂トンネル(延長3,115km)の中を歩くというもの。

まだ、未舗装であるため足元に注意しながら、岩泉土木事務所職員2名、JV職員4名の参加協力をいただき、50分ほどかけ、全員が無事歩きとおしました。

トンネル完成後は、現在の峠越えで約20分かかっていたものが、約5分と大幅に短縮されることになります。



花巻広域公園ぎんがのもり秋まつり 2004

10月16日(土)

10月16日、花巻広域公園で花巻地方振興局と花巻文化村の共催により「ぎんがのもり秋まつり」が開催されました。会場では、屋台やフリーマーケットのほか、アマチュアバンドによるライブも行われ、非常ににぎやかなイベントとなりました。また、モデルロケット教室も同時開催し、子供たちの歓声が公園中に響き渡りました。

当日は残念ながら今ひとつの天候で、目標の来場者数には到達できませんでしたが、たくさんの方にご協力いただき、何とか成功させることができました。

次回のイベントは11月13日(土)に一般の参加者を募り、宝くじ桜の植樹会を行います。



一ノ関駅東口吸川大清掃開催

9月28日(火)

「吸川をきれいにする会」の呼びかけで、一関市の新たな玄関口「一ノ関駅東口」吸川河川清掃が開催されました。

(株)北上製紙の社員含む総勢80人以上が、大粒の汗を流しながら、河床に付着した藻や浮遊物を除去する清掃にとりかかりました。

「吸川をきれいにする会」では、今後も継続して取り組んでいきたいとのことでした。

また、11月には、「ともだち・川・交流サポート事業」の一環として、吸川の源流から河口までの区間をリレー探検する「リレー探検隊」を企画しています。胴長靴を履き、採取網やカメラを携帯してきれいになった吸川を歩いて観察してみませんか…



雪谷川 結いのみちづくり事業

10月24日(日)

10月24日(日)、「雪谷川 結いのみちづくり事業」を実施しました。これは、現在、災害復旧事業に取り組んでいる二級河川雪谷川の管理用通路を、地域住民との協働により舗装工事を実施。当日は天気にも恵まれ、地域住民や、振興局長・軽米町長をはじめ、約70名のボランティアが参加しました。

材料は他の現場から出た切削材等を利用し、ボランティアの方々には敷き均し、乳剤散布、砂散布等の作業をお願いして、約700mを舗装。参加者からは「作業は大変だったけど、こんな経験が出来て良かった」「ちょっとデコボコだけど、歩きやすくなって嬉しい」といった声が聞かれました。作業は年内にあと3、4回行う予定。一緒に舗装作業を行うボランティアを募集しています。



**遠野第二ダム洪水吐トンネル掘削延長  
1,000m到達!!** 10月17日(日)

遠野市中心市街地を洪水被害から守るための洪水調節を目的とした遠野第二ダム建設事業はダム本体工事に先立ち平成15年3月から約5年の工期で洪水吐トンネル(全長2,067m)を施工しておりますが、昨日、掘削がほぼ中間点である1,000mに到達しました。

着手当初は軟弱地盤により補助工法の選定に苦慮しましたが現在は良好な岩盤が確認され順調にいくと来年8月には掘削が完了する予定です。

当工事では吹付コンクリート作業中の粉じん低減システムを採用しているほか、狭隘な施工ヤードの有効活用(ずり置き場、仮設備)等工夫して工事を行っております。



**雪谷川復興を記念し稚魚を放流!**

10月28日(木)

軽米町・九戸村の雪谷川沿川に未曾有の大災害をもたらした平成11年10月末の県北豪雨からちょうど5年目の10月28日、町中心部の昭和橋付近において竣工式が開催されました。当日の雪谷川は、前日までの寒空がうそのように雲一つ無く晴れ渡り、秋のやわらかな日差しを浴びて川面はきらめきこれまでにないような澄んだ流れでした。

翌々30日には、夢あかり in 雪谷川が昭和橋付近(下流)の河川敷にて開催されました。このイベントは平成11年の災害をきっかけに災害と支援を忘れないようにと始まったイベントで毎年この時期に開催されてきました。当初は復興の火を灯すものでしたが事業の竣工となった今年はアリガトウの文字がろうそくによって浮かび上がりました。



**つなぎスイミングセンターのワークショップ開催**

10月28日(木)

御所湖広域公園 つなぎスイミングセンターのワークショップ(1回目)を10月28日に開催しました。

今回のWSは、3月に検討委員会からの提言、①スイミングセンターを当面休止すること、②廃止も含め利活用を検討することを受け、今年度計4回のWSを開催するもの。

地元住民20名ほど、岩手大学学生5人ぐらいに集まって頂き、休止に至るまでの経緯、今回のWSの主旨等を説明し、実際に班に分れ、意見を出して頂きました。

意見としては、つなぎ温泉にグルージャ盛岡のクラブハウスがあることから、地元の意見でもグルージャと連携しサッカーのフットサル場、練習場の意見が多く出ました。

今年度引き続き検討し、利活用案をまとめる予定です。



**冬の救世主、出陣式!**

10月29日(金)

10月29日、今年度の除雪にあたり、研修会・安全祈願祭・除雪機械出動式(小岩井除雪ステーション)が開催されました。

当日は、県・振興局・管内警察署・受託業者から約80人が参加しました。

出動式では、長澤忠雄局長、浅沼英美振興局土木部長が訓示を述べ、受託業者が安全宣言を行いました。その後、出動式に臨んだドーザー、ロータリ、グレーダがエンジンを始動し、出動しました。

毎年のことながら、大きな除雪機械が一斉に出動する様はとても頼もしいものです。